

ウエルカム



発行:松伏町企画財政課
 編集:企画財政課(国際交流協会事務局)
 国際交流協会イベント委員会
 〒343-0192
 埼玉県北葛飾郡松伏町大字松伏2424番地
 TEL 048-991-1815(直通) FAX 991-7681

松伏町と国際交流しているオーストリア・グライズドルフ市からの近況報告

2018年オーストリア訪問団の団長ペトラ・フリーザッハ先生から街の様子などを知らせるメールが2022年1月に届きましたのでご紹介します。

親愛なる松伏の友人の皆さん、こんにちは。

最後にお目にかかってからとても長い時間が経ちました。みんな皆さんと会いたがっています！私たちの訪問団は、日本行きが可能になり、あなた方の素晴らしいおもてなしを楽しみ、新しい友達を作る日が来るのを待ちきれません！

オーストリアではクリスマスを祝ったばかりで雪も降りましたのでスキーに行くことができ雪だるまも作りました。しかし、まだ新型コロナウイルス感染症まん延下にあります。これまでに4回の都市封鎖を経験し、まだ多くの新規感染者が発生していますが、できるだけ早く生活が正常化していくことを待ち望んでいます。外出、スポーツ、レストランでの夕食は許可されていますが、それでも多くの制限があります。一日中マスクを着けていることになっても、学校に通えるようになったのは嬉しく思っています。リモート学習を喜んでいた人はあまりいませんから。



皆さんの中にはお会いされたことがある私たちの学校のシュベイグホーファー校長先生は、この学年末で定年退職します。「オーストリアに来た際には、お会いできることを楽しみにしていますとよろしくお伝えください。」と伝言がありました。

私たちが日本行きを待ち焦がれているのは言うまでもありません。2年前に熱心な生徒を連れて松伏町を訪問しましたが、松伏の方々に再会し忘れられない思い出を作れることを待ち遠しく思っています。最近の思い出は、前回2018年の私たちの日本訪問と2019年に皆さんがグライズドルフ滞在の際もいつのときも沢山の笑顔であふれていましたよね。松伏町で、また、ここグライズドルフでお会いできることをとても楽しみにしています。遠くない時期に再会が実現するのを願っています！お体に気を付けて、また、お目にかかりましょう。

たくさんの愛をこめて

2022年の活動に向けて 松伏町国際交流協会 会長 三浦恵子

新型コロナウイルスの感染が確認されてから3回目の春を迎えます。1年間のブランクを経て、昨年4月から「まつぶし日本語ひろば」を再開させましたが、1学期を無事終了したところで、新型コロナウイルス感染症のまん延により、再び、今年3月まで中断することにしました。2022年のオーストリア・グライズドルフ市との相互交流事業についても、年明けに新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置が実施される状況となり、3年連続交流を中止せざるを得なく



グライズドルフの冬

なりました。

そんな残念な状況にあって、グライズドルフとの間にある変わらぬ友好協力の気持ちを確認する小さな出来事がありました。

元旦、副会長から国際交流協会の関係者に送信されてきたのは、長年交流に関わっていただいていた、オーストリアの団長ローランド・プルシンガーさんからのメッセージでした。90以上の国・地域で視聴される音楽の祭典、世界で最も注目を集めるニューイヤークンサート（演奏：ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団／指揮：ダニエル・バレンボイム）の放送の情報で、末尾には「Don't miss! お見逃しなく!」とあり、改めて信頼と、そして細やかで温かい心遣いを感じ、お正月から協会の皆さんと一緒に喜びあいました。会えない状況の中でも30年以上の交流を経て気持ちは通じている事を確信したのです。

思うように活動ができない1年でしたが、今後の当協会の活動に対して皆様にご協力ご理解頂きたく、多文化共生・国際交流情報紙「ウエルカム」を発行することを決めました。どうぞご一読いただきますよう、よろしく願いいたします。

オーストリア・グライズドルフ市との相互訪問事業

今年で32年目！松伏町国際交流協会は、 オーストリア・グライズドルフ市の生徒と相互交流をしています！！

音楽の都ウィーンのあるオーストリア。

1990年から松伏町国際交流協会は、毎年8月の夏休みに2週間ほどオーストリア・グライズドルフ市のギムナジウム（中学・高校）の生徒と相互（1年おき）に国を訪問し、ホームステイをしながら、交流や異文化体験をしています。今や相互交流のOBは両国で400人を超えました。

私たちが交流をしているグライズドルフ市は、ウィーンから130km、グラーツから20km離れたところに位置する、松伏町と同じようなのどかな街です。街の中心には教会と広場があり、毎週末、広場で朝市が開かれています。また、その周りにはカフェやショップがあり、歩ける距離に市庁舎や学校などもあります。郊外には牧草地やリンゴ・ブドウ畑が



グライズドルフでは多くの方に歓迎されました

広がっていて、とても素敵な街です。そんなグライズドルフ市の中学・高校生と松伏町の中学・高校生は交流をし、ホームステイをしながら、学校体験や工場見学、世界遺産見学など、異文化を学び、たくさんの貴重な経験をしているのです。



グライズドルフの街並みや郊外の景色



2019年オーストリアに訪問後交流は一時休止をしていますが・・・



松伏町役場に訪問されたときの様子

2019年8月に松伏町からの訪問団がオーストリア・グライスドルフ市に訪問後、2020年から新型コロナウイルスの世界的パンデミックにより、交流が一時休止となっています。世界のコロナの状況が落ち着き、交流が再開できるようになれば、次はオーストリアから約20人のメンバーが来日する番です。SNSで、オーストリアと連絡を取っていますが、生徒たちは早く日本に行きたいと心待ちにしているようです。

2022年夏も、オーストリア訪問団の来日が延期となります

まだ、海外旅行が容易にできる状況ではないので、残念ながら、2022年、夏の来日は、延期と決定いたしました。今後、世界的パンデミックが落ち着きましたら、自粛していた異文化交流を再開したいと思っています。

今後のホストファミリー・派遣団募集について



高台から見たグラーツの街並み



シュテファン大聖堂

新型コロナウイルスの状況が、日本とオーストリア両国で、落ち着き、海外旅行が自由にできるようになりましたら、相互訪問事業を必ず再開する予定です。中学生・高校生を対象に1年おきに相互に訪問して、異文化を学びながら、ホームステイ先の家庭の方と交流します。今回はグライスドルフ市から中学生・高校生の訪問団が松伏町を訪問します。今後、交流が再開された際には、日本滞在中のホームステイを受け入れていただけるご家庭を募集いたします。また、その翌年にはオーストリアにホームステイする中学生・高校生の派遣団を募集いたします。ぜひ、多くの方のご参加をお待ちしております。

訪問団OB交流状況

(2011・2017年オーストリアにホームステイを、2018年ホストファミリーを経験) 島田 和

私は中学生の時に初めてオーストリアにホームステイを、大学1年生の時にはヤングリーダーとして、再びオーストリアに訪問させていただきました。そして、翌年の2018年にはホストファミリーにも初挑戦しました。オーストリアでお世話になったファミリー達、そして我が家にステイしてくれたレナとはクリスマスの時期にカードを送りあったり、普段からSNSで繋がり、お互いの近況についてコメントをしたりして現在でも交流が続いています。

新型コロナウイルスが世界的に流行し始め、未知な事態にとっても不安を感じていた頃、お互いの国の状況や健康を気遣うメッセージのやりとりをした時には本当に安堵を覚え、離れていても相手を思いやる気持ちのあたたかさを改めて感じました。コロナ禍が収束し、再びオーストリアのファミリーやレナと自由に往来できる日が、そして、より多く子どもたちと家族がこのプログラムでオーストリアにファミリーができる素晴らしい経験をする機会が、再び訪れることを心から祈るばかりです。



ホストファミリー時の交流の様子

まつぶし日本語ひろば

外国人の住民の方の増加を背景に、2009年度から松伏町の多文化共生事業としてスタートしました。文教大学の支援を受け、2012年度からは文教大学のカリキュラムとなって大学生が授業の一環として日本語指導に参加しています。松伏町国際交流協会は運営に関する庶務と学生・参加者のサポートに携わっています。

「まつぶし日本語ひろば」は日本語教室というだけでなく、生活習慣など日常生活に必要な情報の習得支援や住民間の交流による国際理解・多文化共生を目指しています。



学習者とボランティア



学習の様子

- 受講者が気楽に集まり、心休まる場所である
- 日本語教育に限らず、日本文化を広める場である
- お楽しみ会などを通して、相手の文化を知る

2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて通年で開催中止となりました。2021年度は5月～7月の1期のみを開催できました。

アクリル板設置、体温測定、飲食禁止など感染対策を行い、インドネシア、韓国の学習者の方と、文教大学の学生スタッフ、町在住高校生のボランティア、松伏町国際交流

協会スタッフが参加しました。学習者それぞれに合わせての「個別学習」、学生スタッフが工夫を凝らしたテーマでの「全体学習」には全員で取り組みました。従来実施してきた料理教室などのレクリエーションは断念せざるを得ず、夏休み明けの9月以降は感染拡大を受けて再び中止に。

日本語検定取得を目指していたOさんはお元気だろうか、気になっています。過去には中国、ベトナム、タイ、イランなど様々な国からの学習者の方もおられました。再開の日には、またたくさんの皆さんにご参加頂けたらと願っています。



折り紙

「まつぶし日本語ひろば」は5月以降毎週土曜日に役場会議室で開催します。
(2022年4月まで休止中。再開予定は松伏町役場ホームページ等でご確認ください)



お問合せと申し込み

松伏町企画財政課（国際交流協会事務局）
電話991-1815 Fax991-7681
Email:kizai1020300@town.matsubushi.lg.jp